## [29] 【実戦演習】

(1) 二つの自然数 x, y の積 xy を 5 で割った余りについて考える。

例えば、x を 5 で割った余りが 2、y を 5 で割った余りが 4 のとき、0 以上の整数 k,  $\ell$  を用いて

$$x=5k+$$
  $\begin{bmatrix} 2 & y = 5\ell + \end{bmatrix}$   $\begin{bmatrix} 4 & 4 \end{bmatrix}$ 

と表せるので
ちゃくくる

$$xy = 5\left(5k\ell + \frac{7}{2} + \frac{1}{4} +$$

となり、xyを5で割った余りは である。

同様に、x,yを5で割った余りが2,3,4の場合を調べて表にすると、以下のようになる。

x を 5 で割った余り       y を 5 で割った余り	© 2 (	<b>2</b> 2	2	3 3	<b>4</b> 3	<b>5</b> 4
xyを5で割った余り	* 4	7 1	力	<i>τ</i> 4	2	# 1

また、x を 5 で割った余りが 1 のとき、任意の自然数 y に対して、y を 5 で割った余りを

X=1 (mods) rとすると、xyを5で割った余りは、

と等しい。

4=+ (mod5)

に当てはまるものを、次の 0~0 のうちから一つ選べ。 メリミ トト

-19-

0 0 1 2 r 3 5r 4 r-1

= r (mod5)(2)

(次のページに続く)

(1) xy = (5/4+2)(5/4+4) > 5+3= 25/6/+20/6+10/18 = 5 (5 kl+4 k+2 l+1)+3

ここからは、Modを使れます

X = 5~ 割下原12 (mod 5) YE5で割下原り4 (mod 5)

$$z = 3 = 3 \pmod{5}$$

1 )= 2 (mod 5), y= 2 (mod 5) XY= 2-2

= 4 (mod 5)

@ 1=2 (mod5, 4=3 (mod5)

$$x \cdot y = 2 \cdot 3$$
  
= 6  
= 1 (mod 5)

3) X=3 (mod 5), Y=3 (mod 5)

$$x.9=3.3$$

$$= 9$$

$$= 4 \pmod{5}$$

(4) X=3 (mod 5) Y= 4 (mod 5)

(1) X=4 (mod 5) Y=4(mod 5)

29 自然数nに対して、 $2^n$ を5で割った余りが2のとき、 であり、2\*\*+2 を5 で割った余りは 2<sup>n+1</sup> を 5 で割った余りは 4 である。 このようにして調べていくと、 $2^{n+m}$  を 5 で割った余りが再び 2 となるような 最小の自然数 m は m= である。 以上より、2123 を 5 で割った余りは である。 (3) 自然数 n に対して、 $P=2^n+3^n$  とおくと、 Pを5で割った余りは になることはない。 または 2 123 = 23 (24)30 = 23 130 <5 とする。 **一** (2) 2h = 2 (mod5) = 3 (mod 5) 5 mm = 2.2 = 2.3 =4 (mod5) x (3) b= 5,+3, N=1088 2+3=2+3 = 5 2"+2=2.2"=4.2 = 8=3 (mod 5) t = 0 cmods) · N=Jara 3 = 3 (mod 5) · 2 = 2 (mod 5) 23+3= 4+4  $3^2 = 9$   $= 4 \pmod{5}$ · 2= 4 (mods) = 8 = 3 (mod 5) 33=4.3 (mod5) = 12 (mod 5) . N=3 or 23+33=3+2 3 = 2.3 = 1 (mod 5) EO (mod 5) (mod5) = 2 (mod 5)

5 mm = 2 m. 2 m = 2 m = 2 m = 2 (mod 5)となるので) PE5で客はた余りは 2 = 1となるかを考する

5,2 M= 4

N=ち以降はくりるしなので

一、十はない